

# 稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業

## 様式集

平成 16 年 7 月 26 日

稚内市

## 目 次

|   |    |
|---|----|
| 質問                                      | 1  |
| (第1号様式) 入札説明書等に関する質問書 (Ms-Excel ファイル)   |    |
| 参加表明・参加資格確認申請                           | 2  |
| (第2号様式) 参加表明書                           |    |
| (第3号様式) 構成員表                            |    |
| (第4号様式) 委任状 (代表企業)                      |    |
| (第5号様式) 委任状 (受任者)                       |    |
| (第6号様式) 参加資格審査申請書                       |    |
| (第6-1号様式) 建設企業の施工実績                     |    |
| (第6-2号様式) 運営企業の管理実績                     |    |
| 入札辞退                                    | 10 |
| (第7号様式) 入札辞退届                           |    |
| 入札書類                                    | 11 |
| (第8号様式) 入札書類提出書                         |    |
| (第9号様式) 入札書                             |    |
| (第10号様式) 事業実施体制図                        |    |
| 設計・建設計画提案書                              | 14 |
| (第11号様式) 設計・建設計画提案書 表紙                  |    |
| (第12号様式) 設計・建設計画提案書 (主要項目) 1. 設計等業務実施体制 |    |
| (第13号様式) 設計・建設計画提案書 (主要項目) 2. 早期安定化対策   |    |
| (第14号様式) 設計・建設計画提案書 (主要項目) 3. 浸出水処理対策   |    |
| (第15号様式) 設計・建設計画提案書 (主要項目) 4. しゃ水対策     |    |
| (第16号様式) 設計・建設計画提案書 (主要項目) 5. 環境対策      |    |
| (第17号様式) 設計・建設計画提案書 (主要項目) 6. 施工計画      |    |
| (第18号様式) 設計・建設計画提案書 (全体計画書)             |    |
| (第19号様式) 設計・建設費用内訳書                     |    |
| 運営・維持管理計画提案書                            | 32 |
| (第20号様式) 運営・維持管理計画提案書 表紙                |    |
| (第21号様式) 運営・維持管理計画提案書 (主要項目) 1. 業務実施体制  |    |
| (第22号様式) 運営・維持管理計画提案書 (主要項目) 2. 埋立計画    |    |
| (第23号様式) 運営・維持管理計画提案書 (主要項目) 3. 環境対策    |    |
| (第24号様式) 運営・維持管理計画提案書 (主要項目) 4. 施設管理    |    |
| (第25号様式) 運営・維持管理計画提案書 (全体計画書)           |    |
| (第26号様式) 運営・維持管理費用内訳書                   |    |
| (第27号様式) 運営期間における維持管理基本料金内訳書            |    |
| (第28号様式) 運営期間における従量料金内訳書                |    |
| 事業計画提案書                                 | 47 |
| (第29号様式) 事業計画提案書 表紙                     |    |
| (第30号様式) 事業計画提案書 1. 市の支払総額              |    |
| (第31号様式) 事業計画提案書 2. リスク管理の方針            |    |
| (第32号様式) 事業計画提案書 3. 地域社会への貢献            |    |
| (第33号様式) 事業計画提案書 4. 資金調達計画書             |    |
| (第34号様式) 長期収支計画 (Ms-Excel ファイル)         |    |

## 入札説明書等に関する質問書

稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業に関する入札説明書等について、次のとおり質問がありますので提出します。

|      |        |     |
|------|--------|-----|
| 提出者  | 会社名    | 〇〇〇 |
|      | 所属     | 〇〇〇 |
|      | 担当者名   | 〇〇〇 |
|      | 電話     | 〇〇〇 |
|      | FAX    | 〇〇〇 |
|      | E-mail | 〇〇〇 |
| 総質問数 |        | 問   |

| No | 資料名            | 頁 | 項目                            | 意見等 |
|----|----------------|---|-------------------------------|-----|
| 1  | (記載例)<br>入札説明書 | 1 | (記載例)<br>Ⅱ.3.(1)<br>事業方式・事業分類 | 〇〇〇 |
| 2  |                |   |                               |     |
| 3  |                |   |                               |     |

※1：質問は、本様式1行につき1問とし、簡潔にまとめて記載してください。

※2：質問数に応じて行数を増やし、「No」の欄に通し番号を記入してください。なお、「No」欄及び「頁」欄は、半角数字で記入してください。

※3：本様式のMS-Excelデータは、稚内市ホームページにおいてダウンロードできます。  
ホームページアドレス <http://www.city.wakkanai.hokkaido.jp>

## 参加表明書

稚内市長 横田 耕一 殿

代表企業代表者 商号又は名称 \_\_\_\_\_  
所在地 \_\_\_\_\_  
役 職 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ (印)  
担当者 氏 名 \_\_\_\_\_  
所 属 \_\_\_\_\_  
所在地 \_\_\_\_\_  
電 話 \_\_\_\_\_  
F A X \_\_\_\_\_  
E-mail \_\_\_\_\_

平成16年7月26日付で入札公告のありました「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業」の競争入札に、以下の構成員による  ※1 グループとして参加することを、構成員表および委任状を添えて表明します。なお、どの構成員も、他のグループの構成員として「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業」の入札に参加しないことを誓約します。

### ■構成員

| 番号※2 | 構成員の役割 | 商号又は名称 | 所在地 | 代表者 |
|------|--------|--------|-----|-----|
| 1    | 代表企業   |        |     |     |
| 2    | 設計企業   |        |     |     |
| 3    | 建設企業   |        |     |     |
| 4    | 運営企業   |        |     |     |
| 5    |        |        |     |     |
| 6    |        |        |     |     |

※1 単一企業、複数企業の応募に関わらず代表企業名とする。

※2 通し番号を振ること（構成員表と整合を保つこと）。

(第3号様式 [1/2] )

## 構 成 員 表

| 1. 代表企業 |       |
|---------|-------|
| 所在地     |       |
| 商号又は名称  |       |
| 代表者     | 印     |
| 担当者 氏名  |       |
| 所属      |       |
| 所在地     |       |
| 電話      | F A X |
| E-mail  |       |

  

| 2. 設計企業 |       |
|---------|-------|
| 所在地     |       |
| 商号又は名称  |       |
| 代表者     | 印     |
| 担当者 氏名  |       |
| 所属      |       |
| 所在地     |       |
| 電話      | F A X |
| E-mail  |       |

  

| 3. 建設企業 |       |
|---------|-------|
| 所在地     |       |
| 商号又は名称  |       |
| 代表者     | 印     |
| 担当者 氏名  |       |
| 所属      |       |
| 所在地     |       |
| 電話      | F A X |
| E-mail  |       |

備考1. 記入欄が足りない場合は、本様式の2枚目を使用してページ数を増やすこと。

2. 設計企業、建設企業又は運営企業が代表企業を兼任する場合にも省略はせず各欄に記入すること。

(第3号様式 [2/2] )

## 構 成 員 表

| 4. 運営企業 |       |
|---------|-------|
| 所在地     |       |
| 商号又は名称  |       |
| 代表者     | 印     |
| 担当者 氏名  |       |
| 所属      |       |
| 所在地     |       |
| 電話      | F A X |
| E-mail  |       |

| 5. [ ] |       |
|--------|-------|
| 所在地    |       |
| 商号又は名称 |       |
| 代表者    | 印     |
| 担当者 氏名 |       |
| 所属     |       |
| 所在地    |       |
| 電話     | F A X |
| E-mail |       |

| 6. [ ] |       |
|--------|-------|
| 所在地    |       |
| 商号又は名称 |       |
| 代表者    | 印     |
| 担当者 氏名 |       |
| 所属     |       |
| 所在地    |       |
| 電話     | F A X |
| E-mail |       |

備考1. 記入欄が足りない場合は、本様式の2枚目を使用してページ数を増やすこと。

2. 設計企業、建設企業又は運営企業が代表企業を兼任する場合にも省略はせず各欄に記入すること。

平成16年 月 日

代理人

委任状 (代表企業)

代表企業代表者  
所在地  
商号又は名称  
代表者



稚内市長 横田 耕一 殿

構成員 所在地  
商号又は名称  
代表者



構成員 所在地  
商号又は名称  
代表者



構成員 所在地  
商号又は名称  
代表者



構成員 所在地  
商号又は名称  
代表者



構成員 所在地  
商号又は名称  
代表者



委任事項

1. 下記事業に関する入札への参加表明について
2. 下記事業に関する入札への参加資格審査申請について
3. 下記事業に関する入札辞退について
4. 下記事業に関する入札および提案について
5. 下記事業に関するSPC設立までの契約に関することについて
6. 復代理人の選任について

事業名

稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業

備考：上記委任事項は参考を示したものである。

私は、右記のグループ代表企業代表者を代理人と定め、参加表明書の提出日からSPC設立日まで、「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業」に係る稚内市との契約について、次の権限を委任します。

(第5号様式)

平成16年 月 日

## 委任状(受任者)

稚内市長 横田 耕一 殿

代表企業代表者

所在地

商号又は名称

代表者

印

私は、下記の者を代理人と定め、参加表明書の提出日からSPC設立日までの期間、「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業」に係る稚内市との契約について、次の権限を委任します。

受任者

所在地

商号又は名称

役職名

氏名

委任事項

1. 上記事業に関する入札への参加表明について
2. 上記事業に関する入札への参加資格審査申請について
3. 上記事業に関する入札辞退について
4. 上記事業に関する入札および提案について
5. 上記事業に関するSPC設立までの契約に関することについて

受任者使用印鑑

印

備考：上記委任事項は参考を示したものである。



## 参加資格審査申請書

稚内市長 横田 耕一 殿

代表企業 商号又は名称 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

役 職 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

印

担当者 氏 名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

平成16年7月26日付で入札公告のありました「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業」に係る競争入札参加資格の審査を下記の添付資料を添えて申請します。なお、この申請書および添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

### ■添付書類

#### <全ての構成員について必要な書類>

- 1 会社概要
- 2 企業単体の貸借対照表および損益計算書（直近3年分）
- 3 連結決算の貸借対照表および損益計算書（直近1年分）
- 4 納税証明書（消費税及び地方消費税）の写し

#### <設計企業について必要な書類>

- 5 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条第1項の規定により、一級建築士事務所の登録を受けた者であること、又は、建設コンサルタント登録規定（昭和52年建設省告示第717号）第2条第1項の規定により、建設コンサルタントの登録を受けた者であることを証する書類
- 6 市の平成16年度入札参加資格を有していることを証する書類

#### <建設企業について必要な書類>

- 7 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定により、土木一式工事につき特定建設業の許可を受けていることを証する書類
- 8 建設業法第27条の23第1項に規定する土木一式工事に関わる経営事項審査で、土木工事の総合評点数値が900点以上であることを証する書類（ただし、複数の企業で応募する場合は、少なくとも1者分添付すること。）
- 9 市の平成16年度入札参加資格を有している者で、土木工事に登録していることを証する書類
- 10 第6-1号様式及び、当該施工実績を有していることを証する書類

#### <運営企業について必要な書類>

- 11 第6-2号様式及び、当該管理実績を有していることを証する書類

(第 6-1 号様式)

## 建設企業の施工実績

### 1. 廃棄物埋立容量 50,000m<sup>3</sup>以上の一般廃棄物最終処分場又は公共関与の産業廃棄物最終処分場（管理型）の施工実績（最終処分地）

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 最終処分地の施工実績を有する企業の商号又は名称 |  |
| 施設名称                    |  |
| 発注機関名                   | 発注機関名を記載してください。なお、自社施設の場合、当該施設の設置許可に関する書類の写しを添付してください。 |
| 施設所在地                   |  |
| 施工期間                    | 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで<br>(平成6年度以降とする。)                  |
| 受注形態                    | 単体又は共同企業体構成員の別を示してください。<br>また、後者の場合は、出資比率を記載してください。    |
| 施設概要<br>(埋立容量、主要設備等)    | 入札説明書において示した入札参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載してください。          |
| 施工内容                    | 入札説明書において示した入札参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載してください。          |

備考 1 上記の施工実績を有していることを証する書類を添付してください。

2 施工実績は1施設のみを記載してください。

### 2. 廃棄物埋立容量 50,000m<sup>3</sup>以上の一般廃棄物最終処分場又は公共関与の産業廃棄物最終処分場（管理型）の施工実績（浸出水処理施設）

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 浸出水処理施設の施工実績を有する企業の商号又は名称 |  |
| 施設名称                      |  |
| 発注機関名                     | 発注機関名を記載してください。なお、自社施設の場合、当該施設の設置許可に関する書類の写しを添付してください。 |
| 施設所在地                     |  |
| 施工期間                      | 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで<br>(平成6年度以降とする。)                  |
| 受注形態                      | 単体又は共同企業体構成員の別を示してください。<br>また、後者の場合は、出資比率を記載してください。    |
| 施設概要<br>(埋立容量、主要設備等)      | 入札説明書において示した入札参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載してください。          |
| 施工内容                      | 入札説明書において示した入札参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載してください。          |

備考 1 上記の施工実績を有していることを証する書類を添付してください。

2 施工実績は1施設のみを記載してください。

(第 6-2 号様式)

## 運営企業の管理実績

1. 一般廃棄物最終処分場又は公共関与の産業廃棄物最終処分場（管理型）の管理実績（埋立管理及び水処理施設管理）

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 管理実績を有する企業の<br>商号又は名称 |  |
| 施設名称                  |  |
| 発注機関名                 | 発注機関名を記載してください。なお、自社施設の場合、当該施設の設置許可に関する書類の写しを添付してください。 |
| 施設所在地                 |  |
| 管理期間                  | 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで<br>(平成6年度以降、かつ、1年間以上とする。)         |
| 施設概要<br>(埋立容量、主要設備等)  | 入札説明書において示した入札参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載してください。          |
| 管理内容                  | 入札説明書において示した入札参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載してください。          |

- 備考 1 上記の管理実績を有していることを証する書類を添付してください。  
2 管理実績は1施設のみを記載してください。

(第7号様式)

平成16年 月 日

## 入 札 辞 退 届

件 名 稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業

上記について、入札参加資格を認められましたが、都合により入札を辞退いたします。

稚内市長 横田 耕一 殿

代表企業 商号又は名称 \_\_\_\_\_

所 在 地 \_\_\_\_\_

役 職 名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

印

担当者 氏 名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

(第8号様式)

平成16年 月 日

## 入札書類提出書

稚内市長 横田 耕一 殿

代表企業 商号又は名称 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

役職名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

印

担当者 氏名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業」の入札説明書等に基づき、入札書類一式を提出します。

(第9号様式)

## 入 札 書

件 名 稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業

標記件名について、「稚内市廃棄物最終処分場整備運営事業入札説明書」（「要求水準書」、  
「落札者決定基準」、「様式集」、「基本協定書（案）」および「特定事業契約書（案）」を  
含む）を承諾の上、下記金額をもって入札します。

入札金額

|  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |
|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|
|  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |
|  | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |  |

年 月 日

稚内市長 横田 耕一 殿

代表企業 所 在 地 \_\_\_\_\_

商号又は名称 \_\_\_\_\_

役 職 ・ 氏 名 \_\_\_\_\_

印

入札代理人 住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

印

(注意事項)

- 1 入札金額は、課税事業者、免税事業者を問わず消費税および地方消費税の額を含まない積算総額を記入すること。積算総額とは、「事業計画提案書 1. 市の支払総額」（第30号様式）の※4の欄に記した額である。
- 2 金額は、アラビア数字で表示し、頭書に¥の記号を付記すること。
- 3 入札代理人による入札の場合は、代表企業欄および入札代理人欄に記入すること。
- 4 本入札書は封筒に入れ密封し、事業件名、宛先、入札参加者名を表記して1部提出すること。

(第 10 号様式)

## 事業実施体制図

以下の点に留意して作成してください。

(A 4/1 ページ)

- 構成員の名称を明らかにすること
- 各構成員の役割を明らかにすること

(第 11 号様式)

## 設計・建設計画提案書

- 設計・建設計画提案書（主要項目） : 第12号様式～第17号様式
- 設計・建設計画提案書（全体計画書） : 第18号様式
- 設計・建設費用内訳書 : 第19号様式

グループ



(第 12 号様式)

## 設計・建設計画提案書（主要項目）

### 1. 設計等業務実施体制

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、設計業務、建設業務及び関連業務の実施体制及び業務工程について記述してください。

(A 4/2 ページ)

## 設計・建設計画提案書（主要項目）

### 2. 早期安定化対策

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、施設計画における早期安定化対策について、以下の項目について記述してください。なお、できる限り具体的な数値を含め提案してください。

(A 4 / 1 ページ)

- 空気供給能力，浸出水集排水能力，その他技術による早期安定化に関する考え方

(第 14 号様式)

## 設計・建設計画提案書（主要項目）

### 3. 浸出水処理対策

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、浸出水処理対策について、以下の項目について記述してください。なお、できる限り具体的な数値を含め提案してください。

(A 4 / 1 ページ)

- 浸出水処理における処理システム，原水質の変動への対応，寒冷地対策の考え方

## 設計・建設計画提案書（主要項目）

### 4. しゃ水対策

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、しゃ水対策について、以下の項目について記述してください。なお、できる限り、施工実績を示し、具体的な数値を含め提案してください。

(A 4 / 1 ページ)

- しゃ水工の構造（底部，斜面部）
- 埋立状況に応じたしゃ水工の破損修復の方法
- 破損または漏水の確認方法

設計・建設計画提案書（主要項目）

**5. 環境対策**

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、環境対策について、以下の項目毎に記述してください。

(A 4 / 2 ページ)

- 計画施設の騒音・振動，悪臭等に関する環境保全基準（水質除く）
- 地下水質異常時の対応策
- 周辺自然環境との調和に関する配慮
- 周辺住宅地，主要道路，観光地等からの景観に対する配慮

(第 17 号様式)

## 設計・建設計画提案書（主要項目）

### 6. 施工計画

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、施工計画について、以下の項目毎に記述してください。

(A 4/2 ページ)

- 主要施設（貯留構造物，しゃ水工，浸出水処理施設等）の品質管理・性能確認の方法
- 工事期間における周辺地域への環境負荷の軽減対策

(第 18 号様式)

## 設計・建設計画提案書（全体計画書）

本様式は、本要求水準書で記載する内容に合わせ、本処分場の全体的な計画を記載していただくものです。

記載要領は、以下のとおりとします。

- ・「要求水準の内容」に示す項目に合わせ、入札参加者の提案内容を右の「提案内容」の欄に記載してください。
- ・提出書類の「設計図書」等において、内容が確認できる場合は、その確認できる資料名を記載してください。
- ・文字サイズは9ポイントとします。
- ・ページ数に制限はありませんが、できる限り簡潔に記載してください。
- ・参考となるパンフレット等の資料を提出資料の最後に添付することは可とします。

稚内市廃棄物最終処分場 整備・運営事業 全体計画書（設計・建設計画）

| 要求水準の内容   | 提案内容  |
|---|---|
| <p>■ 施設の設計・建設に関する要件</p> <p>1. 設計の基本条件</p> <p>①本事業を実施するために必要な施設・設備は、最終処分場を機能的に建設・運営できるよう考慮すること。</p> <p>②本施設への車両等の搬出入口は、1箇所とし、市で整備する搬入道路に接続すること。なお、道路計画は、「事前調査報告書」に示す。</p> <p>③本事業実施用地の雨水及び浸出水処理水は、二の沢川に放流すること。</p> <p>④原則として、工事に発生する掘削土は、貯留構造物等の盛土材、廃棄物の覆土材、「事前調査報告書」に示す事業実施用地周辺の盛土材（沢の自然流水が遮断されることにより周辺環境へ影響を及ぼすと想定される場合は、事前に対策を講じること。）等に活用すること。なお、廃棄物の覆土材置き場は、事業実施用地周辺を利用してよい。</p> <p>⑤本事業実施用地の形状を良好に活用し、周辺住宅地、主要道路、展望台等の観光地からの景観を確保するよう計画すること。なお、建物等に関し、やむをえない場合は、構造、意匠等、周辺環境との調和に留意すること。</p> <p>⑥本施設の機能を理解でき、かつ、安全な見学者動線を考慮すること。なお、見学者動線には、本施設全体が見渡せるポイントを含めること。</p> <p>⑦本事業実施用地の立木の伐採は必要最小限度に留めること。</p> <p>⑧現地気象状況を考慮した計画を行うこと。</p> <p>⑨建築物、門扉、囲障（フェンス）、ガードレール等の設備について、構造計算を行い、安全を確認する。また、設計、計算用ソフトウェアを用いる場合は、国等の認定を受けたものとし、市の承諾を受けること。</p> | <p>1. 設計の基本条件</p> <p>①施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>②施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>③施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>④切土〔 〕m<sup>3</sup>、盛土〔 〕m<sup>3</sup><br/>         場内利用計画：〔 〕m<sup>3</sup>【利用用途】、〔 〕m<sup>3</sup>【利用用途】・・・<br/>         場外排出：〔 〕m<sup>3</sup>【再利用もしくは処分方法】</p> <p>⑤埋立後鳥瞰図等にて確認する。<br/>         浸出水処理施設及び管理棟の構造：地下部〔 〕、1階部〔 〕、2階部〔 〕</p> <p>⑥施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>⑦提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>⑧提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>⑨提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |



| 要求水準の内容   | 提案内容   |
|---|--|
| <p>⑩市は、本事業終了後、用地面積内に、同規模程度の一般廃棄物最終処分場を2箇所、計画（「事前調査報告書」に参考となる基本設計時の計画を示す。）しており、その浸出水処理施設に関しては、本事業で設置される浸出水処理施設の場所を利用する計画である。従って、使用面積及び浸出水処理施設等の配置については、市の将来計画と放流先を十分に踏まえ計画すること。</p>  | <p>⑩施設配置平面図等にて確認する。</p>  |
| <p>2. 建設の基本条件</p> <p>①作業日は、原則として土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始を除いた日とし、作業時間は、原則として、午前8:00～午後5:00までとする。なお、緊急作業、中断が困難な作業、交通処理上やむを得ない作業等が発生する場合は、市と協議し、承諾を得た後に実施すること。</p> <p>②工事中の濁水等、周辺環境に配慮すること。</p> <p>③準備工として、測量を実施すること。</p> <p>④地中障害物は、事業者の負担により、適切に処分する。ただし、予期しない大規模な地中障害物が発見された場合は、市と協議を行う。</p> <p>⑤本工事で発生する廃棄物は、法令等に準拠するとともに、出来る限り再利用を計画すること。</p> <p>⑥本施設への工事用道路は、市が整備する搬入道路を利用可能とする。なお、その利用にあたっては、市の整備と調整を図ること。</p> <p>⑦工事用車両の待機は、原則として本施設の整備敷地内で行うこと。</p> <p>⑧工事用車両により、既存道路が傷んだ場合は、事業者の責任にて補修すること。</p> <p>⑨洗車設備を設け、退出時には、工事用車両の洗車を行うこと。</p> <p>⑩必要に応じ、交通整理を行い安全を図ること。</p> | <p>2. 建設の基本条件</p> <p>①提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>②工事中の環境対策：【項目】〔内容〕、【項目】〔内容〕、【項目】〔内容〕・・・</p> <p>③提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>④提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>⑤廃棄物の再利用計画：【品目】〔内容〕、【品目】〔内容〕、【品目】〔内容〕・・・</p> <p>⑥提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>⑦提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>⑧提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>⑨洗車設備計画及び場外の車両に対する汚染対策〔            〕</p> <p>⑩提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |

| 要求水準の内容   | 提案内容  |
|---|---|
| <p>3. ユーティリティ条件</p> <p>(1) 電気<br/>(2) 上水道<br/>(3) 電話</p>  | <p>3. ユーティリティー条件</p> <p>(1) 電気：〔予定する計画〕<br/>(2) 上水道：〔予定する計画〕<br/>(3) 電話〔予定する計画〕</p>   |
| <p>4. 主要施設の技術的要件</p> <p>(1) 埋立処分容量</p> <p>①埋立処分容量は、本事業期間の計画埋立廃棄物を生活環境保全上支障が生じない方法で埋立処分可能とし、また、そのために必要な覆土等を考慮した容量を有すること。</p> <p>(2) 貯留構造物</p> <p>①貯留構造物は、最終処分場に埋立てた廃棄物の流出を防ぐとともに、豪雨等による崩壊を防ぎ、安全に貯留できる構造とすること。</p> <p>②貯留構造物は、埋立地内で発生する浸出水の最終処分場外部への流出防止、及び埋立地内の浸出水を貯留可能な構造とすること。</p> <p>③最終覆土面が、貯留構造物天端高を超えないよう計画すること。<br/>なお、最終覆土厚は即日覆土厚と合わせて立木の植栽が可能な厚さ(1.5m)を考慮し設定すること。</p> <p>④盛土に先立ち、試験盛土を行い、所要の締固め度が確保できることを確認すること。なお、締固め度は、90%以上を目標とすること。</p> <p>⑤土質改良をセメントにより行う場合は、六価クロムに対する安全性を確認すること。</p> <p>⑥最終埋立形状及び積雪を考慮し、長期的な沈下に対し十分な検討を行うこと。なお、載荷工法等により、地盤を安定させる場合は、品質管理を十分に計画・実施し、施工を行うこと。</p> | <p>4. 主要施設の技術的要件</p> <p>(1) 埋立処分容量</p> <p>①埋立容量〔 〕m<sup>3</sup><br/>うち、廃棄物埋立容量〔 〕m<sup>3</sup>、覆土容量(即日、中間)〔 〕m<sup>3</sup>、〔 〕t<br/>最終覆土容量〔 〕m<sup>3</sup>、〔 〕t</p> <p>(2) 貯留構造物</p> <p>①提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。<br/>施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>②提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。<br/>施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>③埋立完了平面図等にて確認する。</p> <p>④試験盛土の計画〔 〕、目標とする締固め度〔 〕</p> <p>⑤土質改良の計画〔 〕、六価クロムの安全対策〔 〕</p> <p>⑥長期的な沈下防止に対する施工計画〔 〕、施工に関する品質管理計画〔 〕</p> |

| 要求水準の内容  | 提案内容   |
|--|--|
| <p>(3) しゃ水工</p> <p>1) しゃ水工</p> <p>①しゃ水工は、埋立地の地形や現地盤の透水係数及び地下水等の状況に応じて、埋立地内の浸出水が外部へ漏水しない構造とし、万が一の場合にも外部環境への影響を防止できる機能を有すること。</p> <p>②しゃ水工の設計・施工にあたっては、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」(昭和 53 年総理府・厚生省令第 1 号)の一部を改正する命令(平成 10 年総理府・厚生省令第 2 号)に定める「しゃ水工に関する構造基準」を満足する構造とすること。</p> <p>③保護マットは、上層保護マット；ポリエステル系長繊維不織布(目付量 800g/m<sup>2</sup> 以上、貫入抵抗 500N 以上、遮光性 95%以上)、下層保護マット；合成繊維製 短繊維不織布(目付量 1000g/m<sup>2</sup> 以上、貫入抵抗 500N 以上)とする。</p> <p>④重ね幅は、しゃ水シート 40mm 以上、保護マット 60mm 以上とする。</p> <p>⑤3 枚重ね部は、水密性に十分に配慮し適切な補強を行うこと。</p> <p>⑥下地は、丁寧に抜根、雑草の種子除去及び不陸整正、締固めを行い、凹凸、段差、亀裂等が存在しない安定した地盤とすること。また、天候による劣化に対しても配慮すること。</p> <p>2) しゃ水工破損(漏水)検知設備</p> <p>しゃ水工破損(漏水)検知設備を設置する場合にあつては、以下によること。</p> <p>①廃棄物埋立開始時点から引渡しまでの期間に渡って、しゃ水機能が維持されているかどうかを観測・管理できる設備を導入すること。</p> <p>②本設備は早期にしゃ水シート等の破損、漏水が検知でき、かつ破損箇所の修復が可能な機能を有すること。</p> <p>③積雪・凍結対策を十分に行ない、かつ、保守点検の容易性に配慮すること。</p> | <p>(3) しゃ水工</p> <p>1) しゃ水工</p> <p>①しゃ水工平面計画図、構造図等にて確認する。</p> <p>②しゃ水工の構造：底部〔 〕、法面部〔 〕</p> <p>③保護マットの品質：上層保護マット〔 〕、下層保護マット〔 〕</p> <p>④重ね幅の施工計画：しゃ水シート〔 〕mm 以上、保護マット〔 〕mm 以上</p> <p>⑤3 枚重ね分の施工計画〔 〕</p> <p>⑥下地の施工計画〔 〕</p> <p>2) しゃ水工破損(漏水)検知設備</p> <p>①しゃ水工破損(漏水)検知設備の有無〔 〕<br/>設置する場合：設置するシステム〔 〕</p> <p>②破損、漏水の検知方法〔 〕、修復方法〔 〕</p> <p>③積雪・凍結対策〔 〕</p> |

| 要求水準の内容  | 提案内容   |
|--|--|
| <p>3) 性能に関する事項の確認方法</p> <p>①「廃棄物最終処分場性能指針」(平成12年厚生省生衛発第1903号)に準拠すること。</p> <p>②しゃ水シートは、「廃棄物最終処分場整備の計画・設計要領 社団法人全国都市清掃会議 表5.2-1最終処分場で使用する遮水シートの目安一覧」に示す品質以上の材料であること。全ての項目に対し、試験成績書(公的機関を原則とする)を提出すること。</p> <p>③接合部の施工に対しては、全数検査(重ね幅、接合性〔加圧検査、容器検査、テープ検査、電気検査による〕)を実施すること。</p> <p>④しゃ水シート以外のしゃ水工については、原則として、使用する材料を用いた試験施工を行い、透水係数を確保していることを確認する。ただし、同等程度の土質等の材料を用いた施工実績を有する場合は、その施工方法と結果を提示すること。</p> <p>⑤しゃ水工の破損に対する修復方法については、計画する修復方法による実証設備あるいはその他の方法により得られたデータの評価結果を有すること。</p> <p>(4) 浸出水(保有水)等の集排水</p> <p>①「廃棄物最終処分場性能指針」(平成12年厚生省生衛発第1903号)に準拠すること。</p> <p>②設計に使用する降雨データは、最低でも平成6年～平成15年までの10年間とすること。</p> <p>③集排水管の支線の配管ピッチは20m以内とすること。</p> <p>④管径の大きさ及び配管周辺の被覆材の形状は、沈殿物やスケールによる目詰まり防止、空気の流入等を十分に考慮し計画すること。</p> <p>⑤十分な耐久性を有する構造の管渠等を設けること。</p> <p>⑥管内は、常に水深が50%以下となるよう設計すること。</p> <p>⑦将来、最終処分場を廃止する時点で集排水設備で集水した浸出水等が自然放流できる構造とすること。</p> | <p>3) 性能に関する事項の確認方法</p> <p>①設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>②設計図書の設計書等にて内容を確認する。(全ての項目に対し、確認できること。)</p> <p>③接合部の検査方法〔 〕</p> <p>④しゃ水工の種類〔 〕<br/>性能の確認方法〔 〕<br/>その他、設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>⑤しゃ水工の種類〔 〕<br/>修復方法の確認方法〔 〕<br/>その他、設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>(4) 浸出水(保有水)等の集排水</p> <p>①設計図書の設計書等にて内容を確認する。浸出水集排水設備平面図等にて確認する。</p> <p>②設計に使用したデータ〔 〕<br/>設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>③配管ピッチ〔 〕m以内 浸出水集排水設備平面図等にて確認する。</p> <p>④管径：幹線〔 〕mm、支線〔 〕mm、法面〔 〕mm<br/>浸出水集排水設備標準図等にて確認する。</p> <p>⑤管材質〔 〕、耐久性等の確認方法〔 〕</p> <p>⑥計画最高水位〔 〕%、設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>⑦廃止時点での自然放流方法〔 〕、図面により確認する。(確認できる図面を添付すること。)</p> |

| 要求水準の内容   | 提案内容   |
|---|--|
| <p>(5) 発生ガスの排除</p> <p>①「廃棄物最終処分場性能指針」(平成12年厚生省生衛発第1903号)に準拠すること。</p> <p>②埋立廃棄物を十分に考慮し、仕様(管径等)、設置数等を計画すること。</p> <p>(6) 浸出水処理施設</p> <p>1) 処理能力<br/>埋立処分地で発生する浸出水を計画水質に処理する能力を有すること。</p> <p>2) 放流水質<br/>水質項目については、「排水基準を定める総理府令(昭和46年総理府令第35号)」及び「ダイオキシン類対策特別措置法(平成12年施行)」、「廃棄物最終処分場性能指針」(平成12年厚生省生衛発第1903号)、その他関係法令に準拠すること。なお、SSの放流水質基準値は、10mg/Lとする。</p> <p>3) 性能に関する事項の確認方法<br/>「廃棄物最終処分場性能指針」(平成12年厚生省生衛発第1903号)に準拠すること。</p> <p>4) 寒冷地対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械設備、計装設備、電気設備の全てに対し、積雪・凍結対策を十分に行なうこと。</li> <li>・生物処理を行う場合は、機能低下等に十分配慮すること。</li> <li>・保守点検の容易性に配慮すること。なお、重要な機器は、屋内に設けること。</li> </ul> | <p>(5) 発生ガスの排除</p> <p>①設計図書的设计書等にて内容を確認する。施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>②管材質〔 〕、管径〔 〕mm、設置数〔 〕、発生ガス設備標準図等にて確認する。</p> <p>(6) 浸出水処理施設</p> <p>1) 処理能力<br/>処理能力〔 〕m<sup>3</sup>/日</p> <p>2) 放流水質<br/>計画放流水質〔要求水準と同じ場合は、「要求水準どおり」と記載〕</p> <p>3) 性能に関する事項の確認<br/>設計図書的设计書等にて内容を確認する。</p> <p>4) 寒冷地対策<br/>積雪・凍結対策〔 〕<br/>生物処理の機能低下に関する計画〔 〕<br/>外部設置機器〔 〕、〔 〕・・・<br/>その他、提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |

| 要求水準の内容   | 提案内容   |
|---|--|
| <p>(7) 浸出水調整池</p> <p>1) 調整容量・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画した浸出水処理設備の処理能力に適合するように、浸出水の量及び水質を調整できること。</li> <li>・原則として、最低でも過去10年間（平成6年～平成15年度）の最大年の日降水量時系列において埋立処分地での内部貯留が発生しないこと。</li> <li>・完全な防水を計画すること。</li> <li>・融雪による増水を考慮すること。</li> <li>・攪拌機能や沈泥の除去作業を考慮すること。</li> </ul> <p>2) 性能に関する事項の確認方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「廃棄物最終処分場性能指針」（平成12年厚生省生衛発第1903号）に準拠すること。</li> <li>・水張り試験を行い、防水性を確認すること。</li> </ul> <p>3) 寒冷地対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械設備、計装設備、電気設備の全てに対し、積雪・凍結対策を十分に行なうこと。</li> <li>・保守点検の容易性に配慮すること。</li> <li>・貯留水の凍結に配慮すること。</li> </ul> | <p>(7) 浸出水調整池</p> <p>1) 調整容量・能力</p> <p>浸出水調整池容量 [            ] m<sup>3</sup></p> <p>設計に使用したデータ [            ]</p> <p>浸出水調整池の構造・防水対策 [            ]</p> <p>攪拌機能及び汚泥除去作業計画 [            ]</p> <p>その他、設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>2) 性能に関する事項の確認方法</p> <p>設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>防水の確認方法 [            ]</p> <p>3) 寒冷地対策</p> <p>積雪・凍結対策 [            ]</p> <p>その他、提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |

| 要求水準の内容  | 提案内容   |
|--|--|
| <p>5. 管理施設の技術的要件</p> <p>(1) 搬入管理施設</p> <p>①埋立処分地へ搬入する廃棄物運搬車両の重量を計測でき、かつ積載物の内容確認が可能な機能を有すること。</p> <p>②重量計測設備は、積載重量 10 t 車が計量可能であること。なお、最小目盛りを 10kg 以下とすること。</p> <p>③重量計測設備の計測可能な最小重量未満の軽量廃棄物に対する測定方法を計画すること。基準となる重量は、1kg 単位とすること。</p> <p>(2) 地下水モニタリング設備</p> <p>地下水モニタリング設備の設置は、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」(昭和 53 年総理府・厚生省令第 1 号)の一部を改正する命令(平成 10 年総理府・厚生省令第 2 号)に準拠すること。なお、実施設計時にあたっては、位置選定理由を明確にすること。</p> <p>(3) 記録管理設備</p> <p>受入廃棄物の搬入管理記録、環境管理記録、保守管理・補修等の記録管理については、電子ファイル化すること。なお、記録項目、保存方法及びフォーマット等、引渡基準については、事業者の提案を参考に、市において定めるものとする。</p> | <p>5. 管理施設の技術的要件</p> <p>(1) 搬入管理施設</p> <p>①廃棄物の確認方法 [            ]</p> <p>②重量計測設備の種類 [            ]<br/>積載重量 [            ] t、最小目盛り [            ] kg</p> <p>③最小重量未満の軽量廃棄物に対する測定方法 [            ]</p> <p>(2) 地下水モニタリング設備</p> <p>施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>(3) 記録管理設備</p> <p>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |
| <p>6. 関連施設の技術的要件</p> <p>(1) 飛散防止設備及び門扉・囲障設備</p> <p>以下の機能を有する設備を設置すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋立作業時に風によって飛散する廃棄物(フィルム状のプラスチック類等)の最終処分場外への飛散防止設備</li> <li>・安全管理のため、最終処分場内への第三者の進入防止設備</li> <li>・景観に配慮した門扉、囲障設備</li> </ul>  | <p>6. 関連施設の技術的要件</p> <p>(1) 飛散防止設備及び門扉・意匠</p> <p>飛散防止フェンス仕様 [            ]、高さ [            ] m</p> <p>進入防止設備仕様 [            ]</p> <p>門扉、意匠設備仕様 [            ]、鳥瞰図等にて確認する。</p>  |

| 要求水準の内容  | 提案内容  |
|--|---|
| <p>(2) 防災調整池</p> <p>①本施設の設置により、降雨の流出機構が施設設置前と比較して変化することが予想されるため、防災上の観点から、調整池を設置すること。</p> <p>②防災調整池の設計は、「防災調整池等技術基準(案)解説と設計実例」((財)日本河川協会, 昭和63年度1月)に準拠すること。</p> <p>(3) 場内道路</p> <p>①搬出入車の仕様を十分に考慮し、ルート、線形、幅員、舗装構成等を決定すること。なお、市の関係する最大車両は、15tトレーラーとする。なお、舗装構成は、CBR試験を行い、経済性を考慮して決定すること。</p> <p>②計量時の待車等により、公道に停滞しない計画とすること。</p> <p>③自己搬入車両等の安全を考慮し、適切な位置に標識、カーブミラー、照明等を設置するとともに、ルート、線形、幅員、道路構造等を決定すること。なお、幅員は、原則として、対面交通を可能とする。</p> <p>(4) 洗車設備</p> <p>最終処分場外周辺の環境に対する配慮から、埋立地にごみを搬入した車両、覆土搬入車両及び工事用車両の車体やタイヤ等に付着した土砂やごみを公道に出る前に除去する機能を有する洗車設備を設けること。</p> <p>なお、洗車設備の形式は水噴射(ジェット噴射)式または同等以上の機能を有するものとする。</p> <p>洗車排水は、浸出水と同様に処理すること。</p> | <p>(2) 防災調整池</p> <p>①防災調整池容量 [            ] m<sup>3</sup></p> <p>    防災調整池構造 [            ]</p> <p>②設計図書の設計書等にて内容を確認する。</p> <p>(3) 場内道路</p> <p>①、②、③線形及び幅員等は、施設配置平面図等にて確認する。</p> <p>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>(4) 洗車設備</p> <p>洗車設備仕様 [            ]</p> <p>施設配置平面図等にて確認する。</p> |



(第 19 号様式)

### 設計・建設費用内訳書

単位：千円

| 費 目                  | 見 積 額 |       |       |    |
|----------------------|-------|-------|-------|----|
|                      | 17 年度 | 18 年度 | 19 年度 | 合計 |
| I. 工事費               |       |       |       |    |
| 1) 本工事費              |       |       |       |    |
| 2) 諸経費               |       |       |       |    |
| II. 実施設計費            |       |       |       |    |
| 小 計 ( I + II )       |       |       |       | A: |
| III. 建中金利            |       |       |       |    |
| 合 計 ( I + II + III ) |       |       |       |    |



|       |  |
|-------|--|
| 国庫補助金 |  |
|-------|--|

※開業前の物価上昇に起因するリスクは事業者負担であるため、平成16年度価格（消費税及び地方消費税を除く。）に対し必要な物価上昇分を見込んだ額を記入すること。

国庫補助金の額は 662,793 千円以内とし、以下の算式により算出すること。

$$(A \times \{ (176,728 \text{ t} + \text{覆土重量}) \div (196,505 \text{ t} + \text{覆土重量}) \} \times 30\%)$$

※ 覆土重量は、最終覆土を除き、58,909 t を上限とする。

(第 20 号様式)

## 運営・維持管理計画提案書

- 運営・維持管理計画提案書（主要項目） : 第21号様式～第24号様式
- 運営・維持管理計画提案書（全体計画書） : 第25号様式
- 運営・維持管理費用内訳書 : 第26号様式
- 維持管理基本料金内訳書 : 第27号様式
- 従量料金内訳書 : 第28号様式

|  |
|--|
|  |
|--|

グループ

(第 21 号様式)

## 運営・維持管理計画提案書（主要項目）

### 1. 業務実施体制

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、運営期間及び管理期間の業務実施体制について記述してください。

(A 4/1 ページ)

運営・維持管理計画提案書（主要項目）

**2. 埋立計画**

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、運営期間中の埋立計画について、以下の項目毎に記述してください。

(A 4/3 ページ)

- 搬入不適物の除去方法
- 埋立廃棄物の減容化に関する対策
- 早期安定化に関する対策
- 浸出水の発生抑制に関する対策
- 処分場の機能保持対策等に配慮した埋立作業の管理方法
- 現地気象状況に対応した埋立方法

## 運営・維持管理計画提案書（主要項目）

### 3. 環境対策

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、運営期間及び管理期間中の環境対策について、以下の項目毎に記述してください。

(A 4/2 ページ)

- 運営期間・管理期間それぞれにおける地下水，浸出水，浸出水処理水，粉じん，騒音・振動，悪臭，埋立ガス等の環境管理基準（測定項目，箇所及び頻度）
- 運営期間中における最終処分場廃止までの期間把握に係る対策
- 環境管理基準に基づく測定結果や埋立廃棄物量等に関する環境情報の提供方法，見学者への説明設備・説明方法

(第 24 号様式)

## 運営・維持管理計画提案書（主要項目）

### 4. 施設管理

「要求水準書」の記載事項を踏まえ、運営期間及び管理期間中の施設管理対策について、以下の項目毎に記述してください。

(A 4/2 ページ)

- 施設清掃の頻度・方法等
- しゃ水工の維持管理計画
- 浸出水処理施設の維持管理計画
- その他設備の維持管理計画

(第 25 号様式)

## 運営・維持管理計画提案書（全体計画書）

本様式は、本要求水準書で記載する内容に合わせ、本処分場の全体的な計画を記載していただくものです。

記載要領は、以下のとおりとします。

- ・「要求水準の内容」に示す項目に合わせ、入札参加者の提案内容を右の「提案内容」の欄に記述してください。
- ・提出書類の「設計図書」等において、内容が確認できる場合は、その確認できる資料名を記載してください。
- ・文字サイズは9ポイントとします。
- ・ページ数に制限はありませんが、できる限り簡潔に記述してください。
- ・参考となるパンフレット等の資料を提出資料の最後に添付することは可とします。

稚内市廃棄物最終処分場 整備・運営事業 全体計画書（運営・維持管理計画〔廃止に係る施設の管理業務を含む〕）

| 要求水準の内容  | 提案内容   |
|--|--|
| <p>■施設の運営・維持管理の関する要件</p> <p>1. 運営・維持管理の基本条件</p> <p>①関係法令等を遵守し、適切な運営を行なうこと。<br/>                 ②定期的な施設管理，予防保全を実施し，施設が有する機能及び性能等を保つこと。<br/>                 ③合理的かつ効率的な事業実施に努めること。<br/>                 ④環境汚染の発生の未然防止に努めること。<br/>                 ⑤施設の環境を安全，快適に保ち，作業員，見学者等の健康被害を未然に防止すること。<br/>                 ⑥作業員に対し，廃棄物の受入作業，埋立作業，施設の維持管理について，定期的な教育指導を行うこと。<br/>                 ⑦埋立地内を含めた施設全体の美観の保持に配慮すること。<br/>                 ⑧現場環境状況に対応した適切な維持管理を行なうこと。<br/>                 ⑨市への報告を適切に行なうこと。<br/>                 ⑩運営に必要な資格者を確保すること。<br/>                 ⑪計画的な埋立を行い，埋立作業場所の最小化を図ること。<br/>                 ⑫埋立作業及び重機の走行等では，しゃ水シートの破損防止に配慮すること。<br/>                 ⑬産業廃棄物に関し，マニフェスト等法令に遵守し適切に行なうこと。</p> | <p>1. 運営・維持管理の基本条件</p> <p>基本的条件については、提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |



| 要求水準の内容  | 提案内容   |
|--|--|
| <p>(1) 一般廃棄物等の受入業務</p> <p>1) 受入基準の策定<br/>市と協議の上、性状、形状、内容について、本要求水準書に準拠し、受入れ基準を定めること。</p> <p>2) 廃棄物の確認<br/>搬入される廃棄物に対し、受入基準に基づき搬入監視を行うこと。もしも、不適物の混入が確認されたら、適切に除去し、その処理について、市と協議すること。</p> <p>3) 計量<br/>受入廃棄物について、ごみ計量機を用い、計量し、日報、月報、年報（内容：年月日時分、搬入者、ごみの種類、積載重量、車両形式、車両番号、その他必要なもの。）として記録し、管理すること。受入日は、以下のとおりとする。<br/>開場：日曜日を除く 8:30～17:00<br/>休日：日曜日、年始（1月1、2、3日）</p> <p>4) 廃棄物の性状測定<br/>受入廃棄物について、適正な埋立作業の確保と将来の廃止に係る管理及び跡地利用等のための情報の蓄積を目的とし、定期的に組成分析等、性状測定を行うこと。</p> <p>5) 搬入車両の誘導<br/>事業者は、安全に搬入が行なわれるよう、必要に応じ、搬入車両を誘導・指示すること。</p> <p>6) 料金徴収代行<br/>事業者は、料金徴収が必要なごみを搬入しようとするものから、市が定める料金を市が定める方法で、市に代わり徴収し、3日以内に市に納付すること。この記録は、年月日時分、搬入者、ごみの種類、積載重量、車両形式、車両番号、徴収料金、その他必要なものとする。</p> | <p>(1) 一般廃棄物等の受入業務</p> <p>1) 受入れ基準の策定<br/>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>2) 廃棄物の確認<br/>確認方法及び不適物の除去に関する計画 [            ]</p> <p>3) 計量<br/>受入廃棄物の記録に関する計画 [            ]</p> <p>4) 廃棄物の性状測定<br/>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>5) 搬入車両の誘導<br/>搬入車両の誘導に関する計画 [            ]</p> <p>6) 料金徴収代行<br/>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |

| 要求水準の内容   | 提案内容   |
|---|--|
| <p>(2) 一般廃棄物等の埋立業務</p> <p>1) 埋立作業</p> <p>①埋立作業管理は、埋立廃棄物の減容化に努めるとともに、環境汚染の未然防止、地盤の安定化を十分勘案すること。</p> <p>②ごみの飛散・流出防止、悪臭の発散防止、衛生害虫の発生防止、火災の発生・延焼防止、及び景観等環境保全の対策を目的に、毎日埋立作業終了時に覆土等を施すこと。覆土等に用いる材料及びその厚みは、前述した機能が発揮できるよう十分考慮し、選定・設定すること。</p> <p>③埋立状況を把握するため、年1回以上、埋立地内の測量を実施すること。</p> <p>④しゃ水工の損傷に配慮し、重機の走行（急激な切替し等）、しゃ水シート近辺での埋立作業に十分に注意すること。</p> <p>⑤廃棄物を計画的に順序良く埋立し、埋立作業場所の最小化に努めること。</p> <p>2) 浸出水処理施設の運転</p> <p>①公害防止基準を遵守した水質を確保すること。</p> <p>②備品、什器、物品、用役を常に安全に保管し、必要の際には支障なく使用できるよう適切に管理すること。</p> <p>③気象条件に合わせた適切な管理を行なうこと。</p> <p>3) 環境管理</p> <p>最終処分場に埋立てた廃棄物、浸出水及び発生ガス等が周辺環境に影響を及ぼすことがないように、「環境管理計画書」を作成し、定期的な観測及び未然防止対策を講ずること。特に、浸出水、浸出水処理水及び地下水等については、事業終了年度まで継続的なモニタリングを実施すること。</p> | <p>(2) 一般廃棄物等の埋立業務</p> <p>1) 埋立作業</p> <p>①提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>②覆土材料〔 〕、覆土作業頻度・厚み等の計画〔 〕</p> <p>③測量計画〔 〕</p> <p>④しゃ水工の損傷に配慮した埋立作業計画〔 〕</p> <p>⑤計画立案の有無等、埋立計画〔 〕</p> <p>2) 浸出水処理施設の運転</p> <p>①提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>②備品、什器、物品、用役の調達及び保管計画〔 〕</p> <p>③提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>3) 環境管理</p> <p>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |

| 要求水準の内容   | 提案内容   |
|---|--|
| <p>4) 労働安全</p> <p>①労働安全衛生法等関係法令に基づき、職場における労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を推進すること。</p> <p>②作業行動の安全を図り、慣れによる労働災害の発生がないように、快適な管理を行なうこと。</p> <p>(3) 施設の維持管理業務</p> <p>1) 点検</p> <p>①点検については、日常点検、定期点検、法定点検等の内容(項目、頻度等)を記載した「点検計画書」を作成し、市に提出し、承諾を得る。</p> <p>②「点検結果報告書」を作成し、市に報告、提出する。</p> <p>③予備品、消耗品は常に備蓄し、必要の際には支障なく使用できるように適切に建屋内に管理する。</p> <p>④維持管理用機材は常に整備し、使用の際にはその性能を十分に発揮できるように管理する。</p> <p>2) 補修</p> <p>①「補修計画書」は点検結果をもとに作成し、市の承諾を得た後実施する。</p> <p>②「補修結果報告書」を作成し、市に報告の上適切に管理する。</p> <p>③改良保全及び施設性能の維持及び向上に対し、採用する新技術については、以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営事業期間中の改良保全や新技術の採用については、事業者からの提案とする。</li> <li>・提案内容に関し、財産処分を含め市において判断・了承する。</li> <li>・改良保全や新技術の採用により得失が生じる場合、費用は両者にて調整する。</li> </ul> | <p>4) 労働安全</p> <p>労働安全作業計画 [            ]</p> <p>(3) 施設の維持管理業務</p> <p>1) 点検</p> <p>①提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>②提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>③予備品・消耗品の調達及び保管計画 [            ]</p> <p>④維持管理用器材の調達及び保管計画 [            ]</p> <p>2) 補修</p> <p>①提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>②提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>③提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> |

| 要求水準の内容  | 提案内容  |
|--|---|
| <p>3) その他管理</p> <p>①記録管理<br/>受入廃棄物の搬入管理記録, 環境管理記録, 点検・補修記録等の記録管理については, 電子ファイル化すること。なお, 記録項目, 保存方法及びフォーマット等, 引渡基準については, 事業契約において定めるものとする。</p> <p>②業務の報告<br/>受入廃棄物の搬入管理記録, 環境管理記録, 点検・補修記録等の記録管理については, 市に報告すること。また, 定期的な報告以外に, 住民からの苦情及び事故, その他市が報告を要求する場合は速やかに報告すること。</p> <p>③見学者対応<br/>・見学者への対応については, 市が受付を行う小学生や市民の見学等に対し, 市に協力すること。<br/>・見学者説明用として, パンフレット (A4 版カラー4 ページ程度, 年間 200 部上限), 説明用パネルを作成すること。内容について, 市と協議の上, 決定する。</p> <p>④清掃<br/>管理棟, 搬入・場内道路等, 場内は常に清潔に保つこと。</p> <p>⑤災害発生時等の協力<br/>震災その他不測の事態により, 多量の廃棄物が発生するなどの状況に対して, その処理を市が実施しようとする場合, その処理・処分に協力すること。</p> | <p>3) その他管理</p> <p>①記録管理<br/>提出書類により, 要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>②業務の報告<br/>提出書類により, 要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>③見学者対応<br/>見学者の対応方法 [            ]<br/>説明用調度品 [            ]</p> <p>④清掃<br/>清掃の計画 [            ]</p> <p>⑤災害発生時の協力<br/>災害発生時の支援に関する計画 [            ]</p> |

| 要求水準の内容  | 提案内容  |
|--|---|
| <p>■運営期間後の廃止に係る施設の管理に関する要件</p> <p>(1) 運営期間後の廃止に係る施設の管理業務<br/>事業者は、10年間の運営期間後、2年間の廃止に関するモニタリングとそれに関する施設の維持管理を行なうこと。廃止に関するモニタリングは、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」（昭和53年総理府・厚生省令第1号）の一部を改正する命令（平成10年総理府・厚生省令第2号）に準拠すること。<br/>施設の維持管理は、「第3章 第2節 3. 施設の維持管理業務」に準拠すること。</p> <p>(2) 最終覆土業務<br/>事業者は、埋立終了後、即日覆土厚と合わせて立木の植栽が可能な厚さを考慮し、1.5mの最終覆土を行なうものとする。</p> <p>①最終覆土の施工は、10年間の運営期間に係わらず、計画する埋立容量に達した後、速やかに行なうこと。</p> <p>②最終覆土には、降雨の浸食に対し抵抗が強く、透水性が小さくかつ植生に適した土を用いること。また、最終覆土の施工にあたっては、埋立地の開口部を覆い、転圧締めを十分に行うこと。</p> <p>③ガス抜き設備を設置すること。なお、草木等が枯れることのないよう計画すること。</p> | <p>(1) 運営期間後の廃止に係る施設の管理業務<br/>提出書類により、要求水準を満たしていないと判断される提案内容の有無を確認する。</p> <p>(2) 最終覆土業務</p> <p>①最終覆土作業計画 [            ]</p> <p>②最終覆土材料 [            ]</p> <p>③ガス抜き設備計画 [            ]</p> |

(第 26 号様式)

## 運営・維持管理費用内訳書

### (1) 運営期間

単位：千円

| 費 目                 | 半期分の費用 | 内容説明 |
|---------------------|--------|------|
| 人件費                 |        |      |
| 委託費                 |        |      |
| ユーティリティ費<br>(電気・水道) |        |      |
| 薬剤費                 |        |      |
| 補修費                 |        |      |
| 分析費                 |        |      |
| 合 計                 |        |      |

### (2) 管理期間

単位：千円

| 費 目                 | 半期分の費用 | 内容説明 |
|---------------------|--------|------|
| 人件費                 |        |      |
| 委託費                 |        |      |
| ユーティリティ費<br>(電気・水道) |        |      |
| 薬剤費                 |        |      |
| 補修費                 |        |      |
| 分析費                 |        |      |
| 合 計                 |        |      |

※) 半期における費用を平成 16 年度価格(消費税及び地方消費税を除く。)で記述して下さい。また、記入欄が不足する場合は、適宜追加してください。

(第 27 号様式)

### 運営期間における維持管理基本料金内訳書

| 費目                | 費用 (千円/半期) | 内容説明 (または考え方)                          |
|-------------------|------------|--|
| 例) 人件費            | 〇〇〇        | 作業員 A : △△△ 千円/半期<br>作業員 B : ××× 千円/半期 |
| ⋮                 |            |  |
| 合 計 <sup>※1</sup> |            |  |

※1 第 30 号様式に記入する維持管理基本料金 (消費税及び地方消費税を除く。) になります。第 26 号様式と整合 (一致を求めるものではありません。) するよう記述してください。費目は適宜設定してください。

(第 28 号様式)

### 運営期間における従量料金内訳書

| 費目                | 費用 (円/t) | 内容説明 (または考え方) |
|-------------------|----------|---------------|
| 費目 A              | 〇〇〇      |               |
|                   | ⋮        |               |
| 合 計 <sup>※2</sup> |          |               |

※2 第 30 号様式に記入する従量料金単価 (消費税及び地方消費税を除く。) になります。第 26 号様式と整合 (一致を求めるものではありません。) するよう記述してください。費目は適宜設定してください。



(第 29 号様式)

## 事業計画提案書

- 事業計画提案書 : 第30号様式～第33号様式
- 長期収支計画 : 第34号様式

グループ

## 事業計画提案書

| 1. 市の支払総額   |      |                    |
|---|------|--------------------|
| (単位：千円)   |      |                    |
|   | 単純合計 | 現在価値 <sup>※3</sup> |
| SPCに対する市の支払総額(1+2+3)  | ※4   | —                  |
| 総合評価に用いる価格(2+3-4)   | —    |                    |
| 1. 建設一時支払金  |      |                    |
| 2. 割賦料 <sup>※1</sup>  |      |                    |
| 元本(初期投資費用-建設一時支払金)  |      |                    |
| 金利(利率： <input type="text"/> %、うちスプレッド <input type="text"/> %) |      |                    |
| 3. 委託料 <sup>※2</sup>  |      |                    |
| 維持管理基本料金総額(半期分： <input type="text"/> 千円)                      |      |                    |
| 従量料金総額(単価： <input type="text"/> 円/t)                          |      |                    |
| 管理期間における管理料金総額(半期分： <input type="text"/> 千円)                  |      |                    |
| 4. 市税収(法人住民税)   |      |                    |

※1 提案の内容に基づき、元本および利率(スプレッド)を提案し、元利均等償還の方法により算定される償還金額を記入してください。

※2 物価上昇による変動を見込まない運営・維持管理業務に対する委託料の事業期間の合計額を記入してください。ただし、実際の支払いにおいては、事業契約書(案)に定める方法により、物価上昇率及び埋立処分量を勘案して変動します。

※3 割引率4%で現在価値(平成16年度期初を基準とする。)に換算した値を記入してください。

※4 S P Cに対する市の支払総額が入札書(第9号様式)に記入する入札金額になります。

備考1 各金額には消費税を含めず、単純合計については千円単位とし、現在価値(平成16年度期初を基準とする。)に換算した値については千円未満切捨てで記入してください。

## 事業計画提案書

### 2. リスク管理の方針

「入札説明書」に示す内容を踏まえ、事業期間中に生じ得るリスク管理に係る方針・対策について、以下の点について簡潔かつ具体的にまとめてください。

(A 4/3 ページ)

- リスク管理の基本的な考え方
- 事業者が負担するリスクについて追加的な保険の付保等

## 事業計画提案書

### 3. 地域社会への貢献

本事業の実施に伴い、地域経済や地域社会の活性化に貢献する提案について、以下の点について簡潔かつ具体的にまとめてください。

(A 4/2 ページ)

- 新たな雇用機会の創出
- 上記以外の確実性・実効性のある具体的な提案

## 事業計画提案書

### 4. 資金調達計画書

#### 1. 事業費の調達に関する考え方

自己資本と外部借入等の金額を、資金調達企業毎の内訳もわかる形で記してください。

|       |     |         |     |     |     |
|-------|-----|---------|-----|-----|-----|
| 事業費総額 | 百万円 | 資金調達企業名 |     |     |     |
|       |     | 自己資本    | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
|       |     | 外部借入等   | 百万円 | 百万円 | 百万円 |

#### 2. 外部借入等について

外部借入等について、その内訳、借入条件等を記してください。

資金調達企業名 [ ]

|       |     |                            |     |       |     |
|-------|-----|----------------------------|-----|-------|-----|
| 外部借入等 | 百万円 | 金融機関 1 (金融機関名)             | 百万円 |       |     |
|       |     | 借入条件<br>(借入時期、期間、金利、見直時期等) |     | 融資確約  | 有、無 |
|       |     |                            |     | 関心表明  | 有、無 |
|       |     | 金融機関 2 (金融機関名)             | 百万円 |       |     |
|       |     | 借入条件<br>(借入時期、期間、金利、見直時期等) |     | 融資確約  | 有、無 |
|       |     |                            |     | 関心表明  | 有、無 |
|       |     | その他社債等 (資金供給者名)            | 百万円 |       |     |
|       |     | 発行条件<br>(借入時期、期間、金利、見直時期等) |     | 融資確約等 | 有、無 |
|       |     |                            |     | 関心表明等 | 有、無 |

※資金調達企業毎の内訳がわかる形で示し、現在検討している金融機関等（社債においては受託会社等を含む。）の名称、社債内容等を具体的に記入してください。

※必要に応じて、本様式のページ数を増やして記入してください。

※金融機関等から融資確約、関心表明又はそれに類する書類を取得している場合は、その写しを提案書の最後に添付してください。

## 事業計画提案書

### 4. 資金調達計画書

#### 3. 上記以外の資金調達手法

上記以外に資金調達手法として検討している手法があれば具体的に記してください。

(第 34 号様式)

## 長期収支計画

(単位:千円)

| 事業年度                       |           | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | …… | H28 | H29 | H30 | H31 | 事業期間累計 |
|----------------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 1<br>損<br>益<br>計<br>算<br>書 | 営業収入      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 建設一時支払金   |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 割賦料       |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 委託料(運営期間) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 維持管理基本料金  |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 従量料金      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 委託料(管理期間) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 営業費用      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 管理・運営費    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 運営・維持管理費用 |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | SPC管理費用   |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 公租公課      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 割賦販売原価    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 営業損益      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 営業外収入     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 営業外費用     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 支払金利      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 営業外損益     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 当期利益(税引前) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                            | 税務調整      |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
| 課税損益                       |           |     |     |     |     | ……  |    |     |     |     |     |        |
| 法人税等<br>(うち法人住民税=市税)       |           |     |     |     |     | ……  |    |     |     |     |     |        |
| 当期利益(税引後)                  |           |     |     |     |     | ……  |    |     |     |     |     |        |

(単位:千円)

| 事業年度                  |             | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | …… | H28 | H29 | H30 | H31 | 事業期間累計 |
|-----------------------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 2<br>資<br>金<br>計<br>画 | 資金調達        |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 当期利益(税引後)   |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 割賦販売減価戻入    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 出資金         |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 借入金         |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 資金需要        |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 当期損失(税引後)   |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 投資          |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 建設費         |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 更新投資        |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 開業準備費その他    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 借入金償還 合計    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 借入金償還       |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 配当前資金残高     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 法定準備金       |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 法定準備金清算     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 内部留保金清算     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 配当          |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |
|                       | 未処分金(内部留保金) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |        |

(単位:千円)

| 事業年度             |          | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | …… | H28 | H29 | H30 | H31 |
|------------------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|
| 残<br>高           | 借入金残高    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |
|                  | 法定準備金残高  |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |
|                  | 未処分金残高   |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |
| 評<br>価<br>指<br>標 | PIRR     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |
|                  | EIRR     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |
|                  | DSCR(各年) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |
|                  | LLCR     |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |

### < 稚内市ライフサイクルコスト >

(単位:千円)

| 事業年度      |              | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | …… | H28 | H29 | H30 | H31 | 合計 |
|-----------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|
| 稚内市<br>支出 | (現在価値換算値)    |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |    |
|           | 割賦料(現在価値換算値) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |    |
|           | 委託料(現在価値換算値) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |    |
|           | 市税収(現在価値換算値) |     |     |     |     |     | …… |     |     |     |     |    |

- 備考 1 本様式外で算出根拠を記載したものの以外の項目については、余白に算出根拠を簡略に明記してください。  
 2 現在価値(平成16年度期初を基準とする。)換算のための割引率は4%とします。  
 3 稚内市ライフサイクルコストに記入する市税収について、その対象および税率を次のようにします。  
 ただし、実際の課税額との差については、税率変更がない限り事業者の負担となります。

| 税種    | 税率   | 税率を乗じる対象 |
|-------|------|----------|
| 法人市民税 | 4.0% | 各期の課税損益  |

- 4 提出の際の本様式の書式は原則A3横書きとします。  
 5 消費税及び地方消費税を含めず、千円未満切捨てで記入してください。  
 6 可能な範囲で詳細に記入し、項目の追加・削除・変更が必要な場合には適宜行ってください。  
 7 PIRRは初期投資に対するフリーキャッシュフロー、EIRRは出資金に対する配当の内部収益率とします。  
 8 全ての提案書における内容及び数値について整合を保つよう注意してください。  
 9 本様式については、Ms-Excel形式で作成してください。